

令和6年10月31日

福島町議会議長 溝部 幸基 様

福島町議会議員 溝 部 幸 基

研修成果報告書

福島町議会議員研修条例第7条の規定により、次のとおり成果を報告します。

記

- 1 研修日時 令和6年10月10日(木)
午後1時30分～午後4時00分
- 2 研修先 北斗市総合文化センター かなで～る
- 3 研修目的 令和6年度渡島・檜山管内市町議会議員研修会
- 4 成 果 別紙のとおり

【研修会講演内容】

- (1) 人工知能(AI)の社会的影響と教育
公立はこだて未来大学 システム情報科学部
教授 美馬 のゆり 氏
- (2) 「北海道の農業の課題と展望」について
北海道農政部 次長 大浦 正和 氏

(1) 人工知能 (A I) の社会的影響と教育

公立はこだて未来大学 システム情報科学部教授 美馬のゆり 氏

函館市・北斗市・七飯町で組織する函館圏公立大学広域連合による公立はこだて未来大学は、「オープンスペース、オープンマインド」を理念とし、仕事や企業全体をシステムとみなしてデジタル化を進める「システムデザイン」という視点からの構想力を育む情報系の総合大学として、大きな志を叶え社会で活躍する人材を輩出している。

人工知能が急速に発達し、生成A I が身近に展開され、実社会で活用できる人材の養成が急務となっている。美馬先生からは、未来大学が取り組む、A I の基礎知識から最新技術、社会への影響等について詳細に紹介されました。

他の大学と取り組むA I リテラシー教育の共同プロジェクトの紹介、さらに、地方自治体との連携体制を構築した中学・高校生への普及についてのPRもありました。A I 研究・開発に取り組んだ教授が、ノーベル物理学賞、化学賞受賞した報道についても話しされておりました。

生命活動を支えるたんぱく質の構造解析・設計を可能にしたA I 技術、膨大なデータを瞬時に処理するA I 能力で長年の謎の解明につながり、研究体制が変容し、IT分野の傑出した人材との協働が国際競争に不可欠であるが、「A I が人間より賢くなり、手に負えなくなれば脅威となる」との物理学賞受賞者の話を紹介、原子力がエネルギーにも兵器にもなるように、科学技術には常に二面性があり、人類にはその暴走を許さないための英知が求められており、高い倫理性を持って、リスクを低減するのは科学者の責務だとも報道されておりました。

(2) 北海道の農業の課題と展望

北海道農政部次長 大浦 正和 氏

農林水産省が示した

「食料・農業・農村基本法改正のポイント」

1. 改正食料・農業・農村基本法の基本理念の関係性(イメージ)
 - ① 国民一人一人の「食料安全保障」を基本理念の中心に
 - ② 「環境と調和のとれた食料システム」を新たな基本理念に
 - ③ 人口減少下における農業生産の方向性を明確化 他3項目
2. 食料・農業・農村基本法改正を受けた政策の進め方

「我が国の食料安全保障をめぐる情勢」

1. 食料安全保障の確保 他12項目
2. 農業の持続的発展 他13項目
3. 環境と調和のとれた食料システムの確立・多面的機能の発揮 他1項目
4. 農村の振興 8項目

「農業の将来展望」(北海道農政部)

1. 北海道農業の現状(実力)
2. 道農政の取組方向
 - ① 農業生産基盤整備
 - ② 農畜産物輸出促進
 - ③ 温室効果ガスの活用
 - ④ 新規就農と農業法人化支援
 - ⑤ 新技術の開発・普及・スマート農業推進
 - ⑥ 気候変動による影響への適用

*北海道農業の実態と課題・展望について説明を受けたが、町への対応は難しく、人口減少・過疎少子高齢化の中での展望についても残念ながら厳しいことを確認することとなってしまった。

